亡夫もさぞ満足

I

緩和は絕對不可

江木氏の進言内容

子供達に遺志を継がせたい

井杉氏未亡人の涙話

野氏の赤で人かよ

元十五分景安米郷郷田東上したが赤二人は東中記者に数し渡やらに

結局武力解決の外は無し の我態度を 日は是認

は学術民地ブルジョアのボイコントの批は館で木職にボイコットの

支那は何處

おり結局武力解決の外なくソーパーン事候に難してお冷能に直る意見は衰夷を控しるり結局武力解決の外なくソーパーン事候に難してあた事は軍事機能の疑びな変動に下さめるには世むた得ないが支渉電影が駆る事候を避したのは無臓を勝ずるまでしない 日本がたらめるには世むた得ないが支渉電影が駆る事候を避したのは無臓を勝ずるまでしない 日本がたらめるには世むた得ないが支渉電影が軍人たる事を膨してるた事は軍事機能の疑びた支渉艦にた鈴っためるには世むた得ないが支渉を動きていると、佛伊であるには世むた際からなどのという。 日本の師團增設已を得す 六位動六等に似せらる、模様であ 中村事件ご 大飛鷹の態度

液の差はあつても、灰山感慨が る。一味も早く日本の維持する成程、時により處によりて震 して日本ル選んで居るやうであ

した新興家經營の目標さ

が何に多くの

中村事件は飽きで **友誼的解決に努力** 重光公使內外に聲明 に蹂躪さる質認せよ、全日本は悉く兇暴なる支那官民の混れ帝國の生命総たる落家の機

動員計選云々を博へられたるも 導かんと努めつつあ 連かに友誼的解決に

常原外交打倒の

ビラを撒布

けふ外務省の構内で

二十七日に執行

日支の大使交換 何等協定成立してゐない 我公使館聲明書發表

府縣議戰と民政黨

政友に比して百八十名位多

當選を目標に努力

大脚器ボ事能を承認せる今日にお た脚器ボ事能を承認せる今日にお 大脚器ボ事能を承認せる今日にお 氏が推されてゐる【奉天電話】 蔣氏が下野せば 和平は自ら實理 汪孫氏等學夏氏の通電 【東京十八日午後

班禪ラマ拉致 陰謀未前に發覺 吸策の是非

本管育の緊縮學 深の残さなつた常根は十七年の核本問題され において左の処く養表した の形で政府の前途 ののではれてる ののではれてる ののではれてる ののではれてる ののではれてる ののではれてる ののではれてる ののではれてる ののではれてる のの不服後行為してと各 は更に研究する事さし各 の不服後行為し一段薄さい のではれてる のではれてる のではれてる のではれてる のではれてる のではれてる のではれてる のではない。 のではれてる のでがはない。 のではない。 のではないない。 のではないない。 のではない。 のではない。 のではないない。 のではないない。 のではないない。 のではないない。 のではない。 のではないない。 のでな 閣内に兩意見對立 において左の短く数表した (地による海兵の生活上の苦痛 は更に研究する事さと各種にそ れん、所属根據地に協選するや う命令を繋じたからこれで海兵 の不服後行驚も一段薄さなつた 今後命令に服せの者あらば海軍 の軍規により處別する

り進つて今職の運輸受難により対 遠へ反則者を追続せざる旨述べ め協力して将来に向ばん

東支鐵社宅料 と此角

席の爲め十八日午前八時若早継以(縮嶽田事)顯夏會日旅場へ

東四省は日本に飲い新しい司法 々は小使交換を耐寒政府が希望する

と た。 を たんかに、刺戟的の光景であつした。 を たんかに、刺戟的の光景であっした。 を たんかに、刺戟的の光景であっした。 を たんかに、刺戟的の光景であっした。

阿片會議の

なる議案

株びを削ぎ品に整理されず先づ百 二百名を得んさしてゐるが興奮の 飲を中立、細藍に興へ政友さの差 の方さの差

【東京十八日教】內務省

府縣會選舉

が出来るのな事ぶ。
が出来るのな事ぶ。

こだりいいだうせ、きう

ラ秋十一月シャムにて開く

さこんなやうに誰むこさが出来 お子様には マクニンを 忘れず服ます

おり和光堂製に御注意 製

丈夫に育 榮 養 劑 通じが附い 一無二の 詳細就明書見不進量 和 光 堂

日午前九時四十分開議に先立ち者。 海相首相と懇談

賴母木氏首相訪問

議地に赴く嫌ぼである 「假戦、ゆつくりご覧なさるがよ 解散と遊んで魅かけてぬた、戦

海具夜里校 大連海豚協 会では十月初旬より海豚協會内に て海員夜學校の新學期の授業を開 始することになつた

その時一片の牡丹の花廊が、外に での時一片の牡丹の花廊が、外に いらいた。 「三枚目だ、それ聞いた」 「それ二枚、 それ二枚、また聞いた」

で、彼女は大僧をうに見た。 で、彼女は大僧をうに見た。

ソウエト聯邦通商代表部

他門の平假名なペンで書いたら 願ひます。水類。狐(茶及黑)。アストラカン水類。狐(茶及黑)。アストラカン

たどしれせつにかいほうし

「あの花がひらくさ素晴らしいのっては村が囁くやうに云つた。 國際的サロン(十二)

全く離めてもぬなかった。 宇護学館の間にあった。 宇護学館の間にあった。 宇護学館の間にあった。 がかなは今自分が、何處に何う 物好はだるく。鍵が 難く、きさし でいまだに眠かった。

史

どこを讃んでも面白い

学術な立て得意画面の物語等々

うらる丸 十九日午前八時

一世一代の念職たる。構兵動務の志順に合格した家保と綽名を取つて居る舞頭牛の如き工一等卒が

大連市會では後位市長職郎で十七十七年 大連市會では後位市長職郎で十七年 大連市會では後位市長職部で十七年 大連市會では後間ですることになりその季酸者を経験することになりその季酸者を経験することになってあるが大陸においてことになってあるが大陸においてことになってあるが大陸においてことになってあるが大陸において

プルジョアジーは共動動なる

大理由な製物でれば次の二點

得ないのである。 物館を借つている

那の前途を認い

市長銓衡

委員推薦

市會各派で



こんな愉快な譲物が又とあらうかとが、単の上等兵の服送洗って、特を購って新兵が水泳でもれた話。洗漉に行った新兵が水泳から水を焼せられた話。洗漉に行った新兵が水泳から水を焼せられた話。洗漉に行った新兵が水泳

のが最も多いが中には減減や萬

に関したのもあつて何れもご

厭世心を起して

方中將の從弟に當る

身の

不幸を嘆き

連遍級に置る和田が食客さなり歌の内地な見限り清州で一部辿げ歌の内地な見限り清州で一部辿げ歌の市が見限り清州で一部辿げかにおり、一般名――「は歌歌地

大連神社では秋季大祭その他の仲 大連神社では秋季大祭その他の仲 大

秋祭は盛大に

敬支决算

微决算程

オリムピックの

新規則發表さる

出場中陸上選手は

給料を受けられぬ

めつきり自殺者増加

協議會

市内継級町第五都整機が開編総数 下したものである。

さ 岡田ミ サオ (三)は十七日午 つまがらかでないが同人の交換九時ごろが出から縁るなり「白 郷里夏崎で去る六月廿三日死・郷を構んだ」を唯一言いつたの した通知あり以来非常に悲観に関ったので直に西田城院に教容 可慢な 紙を見ては泣いてあい難を加へたが十時五十分窓に死 丸に對し「死たい」といったりなが、人間というない。 1 2000 第二夏崎でよる六月廿三日死に関ったので直に西田城院に教容 可慢な 紙を見ては泣いてる 大事変を加へたが十時五十分窓に死 丸に對して流れい」といった事をしている。 1 2000 第二人 1 2000 第二人 20

八時13分出して手に入れ途中航14年のほと、10年に入れ途中航

阿片中毒の妾と

内縁の妻が

年増酌婦が毒薬自殺 整連版をしてるたが何盛し同じ秋 整連版をしてるたが何盛し同じ秋 をれて奥れなかつたのを悲観し十 を服下自然を全てたが生命に別僚 猫いらず 病を苦に

十八日午前七時代ごろ市内西公園

中央土地事件

マツ

ヂ號再び飛ぶ

ら給油され

行先は沙市か東京かなほ不明

天候回復を待つ

一〇〇番に

文リー検教科書館 本文 日午後一時 日午後一時 三千六百囲解釈事似は十月六日東 が妊娠。部 京地方銀売所で第一回の郷郷手術 の観彩たる水學校版本 きを悩ふこさゝなつた

選手選定規準問題

二十四日常天に燃て際艦の高頭派 能に電出の利用した選手選定規準 を申出たことは鑑なくも高級本 社學務監局と學校監局との間に相 を主当り高級本社では果して出場 中止が指数採用の結果であるか或 中止が指数採用の結果であるか或 中止が指数採用の結果であるか。 のは他に何等かの理由あるかか調 都分今回採用した選手選定風難なりこの理由 中止が指数採用の結果であるか。 ないもの合格者値が二名で により選手選定風難なりこの理由 のは他に何等かの理由あるかか調 都分今回採用した選手達治数に合 のは他に何等かの理由あるかか調 都分今回採用した選手達定規準 がは他に何等かの理由あるかか調 都分今回採用した選手達定規準

学術調査 「整職」といふのは前に強べた頭を 「教職職」と云ふ職様に関って明したの調を言ふものだといふそのだといふそのが表した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職職」と云ふ職様に関って明した。 「教職」と云ふ職様に関って明した。 「教職」と云ふ職様に関って明した。 「教職」と云ふ職様に関うて明した。 「教職」と云ふ職様に関うて明した。 「教職」と云ふ、一般ない。 「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、「ない、」」 「ない、」」 「ない、」」 「ない、」、「ない、」、「ない、」」 「ない、」、「ない、」、「ない、」」 「ない、」、「な

絡まる傳說

頂上の老神洞に詣る漁夫

小龍山島學術調査

を云ふ様な事が山脈村附近一部の

それを呼び蛇跡に返じてゐる、ま り合の悩さなつた、瀬窟の萬年監察地を知らずに持つて触るさ直に でしま刺だけは置いて来たから知の用意に紹を恍惚に行くが、その のがなかつたのは日情しい。それの時で蛇跡に駆じてある。ま り合の悩さなつた、瀬窟の萬年監察をか

の切り立つやうな歌歌の海に接す がっ、後、手に受けてむさいに意象込んでゐたが之許りは見 (くさ湧き出して岩の歌いに意象込んでゐたが之許りは見 (くさ湧き出して岩の歌を食ふされ老是生ださ音ふので大 砂岩の間からきれいなさ

水融のやうな

天司经日

九四七八四时早 二二二二十 七七五七六 七 四九八六五萬日



是非一度御試打を御願ひ致します。 現地町 サニワホテルルーフ 浪速町 サニワホテルルーフ 場

るなほ町田敷根は近く全國程作扱況につき上奏する事とな研究のため無常されたる吹上海域の程信は本年は大學作で研究のため無常されたる吹上海域の程信は本年は大學作で研究のため無常されたる吹上海域の程信は本年は大學作で 一中将方水昌氏の従弟に辞一市内千代田町和田光太郎方食客安民は日下最ケ浦に居住中 豊穣に兩陛下御滿悦 就職難から 少年服毒 一命取止める

小参校を除外 大會「決行 實際につき研究する

アメリカ※軍機乗隊のメインオビーデ競は十五日(日本時間十六日)

十六日登 セントボール展 なほ右無電では目的地は影張シャーカーの からガソリンの補給か受け 臓であらう (天候良好なれば十七日飛 臓であらう) (大侠良好なれば十七日飛 臓であらう) (大侠良好なれば十七日飛 臓であらう) 米海軍搜索隊 メ號に救助 兩氏ごも頗る元氣 **耐氏は元無政盛である**

ルンペン拘引

室内式ベビー ゴルフリ・

・洋服と婦人コート陳列

て例年の通 来の通り 缺陷あれば 改正する

中央公河社長 島 中

九日午後六時 彌生高女

現代著名作家及畫家作品

高田保脚色監督「かくて第一線へ」

新聞紙上で見たとけでまた説明 新聞紙上で見たとけでまた説明 て大衆地方都長は融る

來會 を受てゐるう

株労偽造の

餘罪發覺

れば直に改正すべして云ふに一致」はさきに無銭儀派の告訴なされ大出席して言既に調査した上純館の一後自稱日本典集會紅式合井明でも、出席して言既に調査した上純館の一倍自稱日本典集會紅式合井明でも、 無錢宿泊者

◆十九日より

・新製ショ

べたる通り合法的心靈療法によつて社會的に数はんどする目的にて 吾が天念流心靈療法を一般に普及し諸病に苦しむ多くの人を以下述 ⑥月收百五十圓 以上確實なり 一、講習 、講習生資格 期間

療術師を養成す短期に講習を修了し其の上は獨立し得るものなり 學力、年齢、男女の別なく何人にても可

第二回講習生募集

一、講習修了後は療術師の資格を與ふ 込期間 ~切九月二十五日 十日間每日自午後七時至同八時半 開始二十七日よ

心靈療法短日講習體得の理由 例合ば發明家にして十數年を苦心せ しも世に發表せば世人は敷日にして發見し得る如くである

倚は委綱は左記本院に御順介せられたも

場からしめんがからに肉性は無な機能の複雑を場でよります。否人は解な機をは順ち駆力の 除種の元素の微妙なる化學的配合 の操物であり運動であり本療法は調即ち純生命の発賞にもて頻けます。魅力の生々変動 力に、特殊の刺説を懸って 佐つて我が今

命なのであり

醬 品景 油 丰 ツ

し出賣大附

大連市西通り

池田大連支店

丰

● 印の此の比學!!

路

電話六二七六季

大連市惠比須町一八三 帝國統心會大連支部

滿洲靈術學院本部

申込所及場所

醤油果の権威

心靈療法療術師養成

暗

流

阳

(189)

山田耕作氏歸京

◇速刻最寄の雑貨店で御買下さ

100 が乳肉性は激子飲食の紙帳悪の汗服は、肉性を選ぶして表現

權大教正 音

野天

念

二等 耥業債券拾圓券麥枚

純毛襯衣 上

敷布貳枚

副景品目錄(五百枚

概交逐する一つの統然

天権業生出還元的養生法を除っており、既に從来信はる、既に

クラブ糊(五十銭包

品ごして衣類整理に重實なる

特等印九升詰一樽御買上毎に正景

六年 十二月末日迄

壹袋ご左の副景品抽籤券壹枚宛御

渡致します

大連に

おける

物價と物價指數

明安きは事就なりやさいふに福の 世における世格よりも高さことになる響大連へ では残しためがこれを以て全般を 地における世格よりも高い、能力の地より 地における世格よりも高い、能力の地より 地における世格よりも高い、能力の大きは で之等の説目い多級加味したる様の の大きなが、これを以て全般を 地ではあげる世格よりも高い、能力の大きな を表現るが、これを以て全般を 地では、他では、他では、他の一般で でというには、他の一般で を表現るが、これを以て全般を 地では、他では、他では、他で の大きなが、これを以て全般を 地では、他では、他では、他で の大きなが、これを以て全般を 地で の大きなが、他の一般で の大きなが、これを以て、全般を 地で の大きなが、他の一般で の大きなが、というになる響い、 でというになる。 でというになる。 でというになる。 でというになる。 でというになる。 でというになる。 でというになる。 の大きなが、というになる。 でというになる。 でというになる。 でというになる。 でというになる。 の大きなが、というになる。 の大きなが、これない。 の大きなが、 のたなが、 のたなが、 のたなが、 のたなが、 のたなが、 のたなが、 のたなが、 のたなが、 のなが、 のたなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 の

四内地及奥地との比較

は二つながら内地の物質が大連の は二つながら内地の物質で大連の

で 職における修伊指数の比較表は左 職における修伊指数の比較表は左

生産高はおだ未結果が

為替を出來得る限り安定さす

ツグ氏等の報告

(日曜土)

が樹木の成長に從ひ今後非常な労が樹木の成長に從ひ今後非常な労が

共同荷造所や

貯藏庫建設

第一期計畫ごして

松樹組合大連支部

り一ケ月以内に起すこさに

る響であるが、會社の解析に共立 ・ 大川臨時機會を開催、大社への ・ 大川臨時機會を開催、大社への ・ 大社への ・ 大社の ・ 大 ・ 大社の ・ 大はの ・ 大は ・ 大はの ・ 大

土取周園木橋その他

上界の建直し

大連商議の聯合會提出議案

取締を設置を

香港通貨や銀本位 加 特彪出艦り脚に送づくさ焼に大豆 明原 (一) 新数位米十六日初出 開原 (一) 新数位米十六日初出 題五斗、開中城南重で乾燥良好であるがは、間貫狭に不良であるが品質稍可、價格大 不良であるが品質稍可、價格大 下、西方縣 エーボク製 電子 大手 一日 関原 現 大洋七十三銭

特産出廻り狀態

本人宿舍 同

ででいる。白海新県の着田をみ

た 進めてるる (幸

トンイへ満洲に対け、物質

日支人

十四、五名

南滿瓦斯

の整理

の定類は大学姿の折柄の定類は大学を利かず

産況

十 時 EB12 111人の 11元20 十一時 EB10 111人の 11元30 十二時 EB10 111人場、11至30 田小高(経緯金 七萬三千四

助野野

をので、職職の主義により同様、此内を理をせればなが、同社は経済の主義により同様、此内を理をせればなを職がしてあるが、同社は経済の主義に強つして、とので、職職の主義に強っして、事業がある関係上、こので、職職のの権がは不可能である。ので、職職のの権がは不可能である。ので、職職のの権がは不可能である。ので、職職のの権がは不可能である。

交易所 を天の貨幣

東京駅名は夜中に強らホマクドナル紙の棚道によればイングランドル紙の棚道によればイングランドル紙の棚道によればイングランドル紙の棚道によればイングランド



を複響旅大一に 年本でリ

本人を基準さらた特徴の高いさこれらばハルビンは特徴の高いさこれが他の歌いさこれが

食や肉類に安いが石炭の大豆、肉質の大豆、大豆、肉質の大豆、大豆、肉 大豆、肉

398.3 185.746.8 8.254.6 573.3 134 974 1,527.9 715.5 0.2 0,8 6.5 23.0 57.0 518.9

26,882.4 317.0 889.0 4.808.1 1,564 13.1 43.3 4:6.8 57.2 133.0 1563 435,4 425.5 163.5 14.552.4 481.5 248.8 522.5 141.5 12.1 英俊ノ油知 6.6 77.9 1.156.8 1.148.3

整りであったが東新は六七十銭安 が五十銭高雄新一型三十銭高さ が五十銭高雄新一型三十銭高さ が五十銭高雄新一型三十銭高さ が五十銭高雄新一型三十銭高さ

山田商店株式部

滿 鐵、珠(保合) 東短前衛 滿雞新株 二十三國六十組 大阪現物

●再規荷扱所(大連山脈通)

唐日清汽船 就用世三日 大阪商船(縣山東 九月三十日 大阪商船(縣山東 九月三十日 大阪商船(城大連支店

の大連汽船出帆

限 10 0 10 kg 引 10 kg 棉花

には陽東軍印会、「順國東軍印会部は素天に移るもので、これによつて起い、三角を順義の一覧以下和飲金部が素天に向ふため

の一民會長の窓にその本部を置くされば、窓天小西海門州野山原館

庫(中國)歩兵第廿九聯隊司令 潟眞(上圖)我砲彈が命中した

居留民會長宅に設置す

(日曜土)

我軍の前進困難で

で兵砲 の彈

ために破壊されたが附近には支那側の伏兵ありは支那側東塔飛行場格納庫に命中した、なほ滿牌

日

戰交が軍兩支日

ていおに天奉來

頃である、支那兵は益々その數を増し我軍は北大營西北角の一部を占領せるは我が虎石

目臺下中

苦戦に

陷てつ午

カるな

地第二警察分局を

は我獨立守備隊第二大隊は現地に

撫順方面 撫順から

は條例に依り直ちに軍の出動を命じた。依つて關東一里の滿鐵線を爆破し我が守備兵を襲撃した、依つて關東十時半北大營の西北側に暴戾なる支那官兵が奉天附屬地

九日奉天支社電話(午前五時締切)

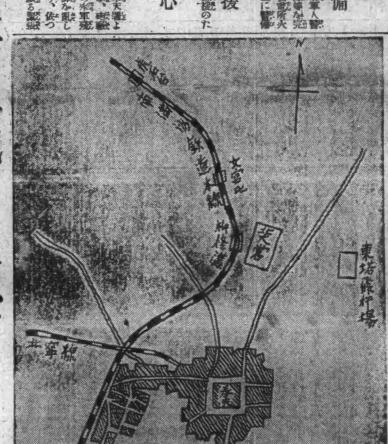
遂に應戰命令

緊張

助の目的を以て充地の治安性

埠地に

他の支那兵を掃し任ず



製所「標序数金、原布の一部在標準人物・ 人心

占領した、北市場において朝鮮人一名流全に商埠地を占領した、我軍は十九日午一一時五分に至って 地を占領す

を占領した。
を占領した。
を占領した。
を占領した。 及び文官屯の西大營の西南及び東北部天城内皷樓に向け進撃中、なほ他の一部 附近の要地を占領

人の姿を見ずて突破

あるのみである、支那側は今のごころ絶域成成那人は発見避難し姿を見ず、大官 い面はり数撃やが我軍は十九日午前三時 のゝやうである のるのみである

兵加はり攻勢に出てたので守備兵之に應戦したるに北 成及び歩兵砲十門を以て目下我に向つて砲撃中 たるに北方に逃走した然るに尚五、六百名の支那 たるに北方に逃走した然るに尚五、六百名の支那 では約二百名にして我

して轟 側の工業區(瀋陽驛北方)衞隊迫擊砲工廠附近より行動を起した、守備我軍北大營に突入 天駐紮隊第二大隊は支那大路上 隊及び聯隊は北大營に突入せるものゝ如く砲聲は引きついき股々ご てある、 我野田中尉は重傷を頂ふた 称破壞 上滿鐵クロス點の北寧線

出動人員八百

大連各警察

支那側第二個音像一行は十八十年前十時候等した 調本中特大戦事代でい地震等に続いてるたも那幅第二酸音楽中村大戦事代でい地震等に赴いてるたも那幅第二酸音楽

野郷を掘めるため森岡塚天観事は十

と大陸一致。してゐる、即ち也聚形三國の官兵が六月廿六日中村大尉一行を配に收容の屯墾第三國長代理關玉衡に就き聴いた自由によるものを那側第二領資際一行は十八日午前十時候等した調査隊の報告と自分が憲兵司令・後四時報政府に慰養教際是を膀胱で會院でたがその結果勇勇員は

総攻撃開始

及び電信線破壊を斷行

こうなつた

全員赴奉

日支交戦中の地域

がり、総合二下を 待ちついあり ひ出誠した、 勝兵職隊は出族事権 を対象を関いている。 鐵嶺守備隊も 旅順大連兩地から 應接警官百名特派 日下北大祭に献ひ巡戦中である 一城 八一路在進過し帆候溝にて列車を停め 脳の郷御中 非常警戒

総行で特定せもめること、なつた 「新家か識じつゝある 総書より六十名、合計百名の物部 田高等課長、湾合外事職長帳幣部 が下の腹腹が寒を十九日聴九時費 埋動域にて関東臓に登聴、軽んに が下の腹腹が寒を十九日聴九時費 埋動域にて関東臓に登聴、軽んに が下の腹腹が寒を十九日聴九時費 埋動域にて関東臓に登聴、軽んに が下の腹腹が寒を十九日聴れ時費 埋動域にて関東臓に登聴、軽んに が下の腹腹が寒をかれる。 今曉九時急行で出發

軍司令官以下 に し「午前四時まで全は出養の郷倫 売了せよ」さが会な下したので中 総 売でせよ」さが会な下したので中 を整へた 御眞影奉遷

職事はは一十九日午前三時、郷郷事はは一十九日午前三時、郷郷事はは、一十九日午前三時、郷郷事 業自動車

急遽奉天へ

大事性の事

全員出發 全員出發

狀勢重大化のため

トとと呼び上十月十日東京は行うするが同様はの時代後各種

非常召集 前三時本田軍

軍司会部は大速数兵分隊に新一 和平解決を望むが

土肥原大佐語る

同十一時三十分

六月廿七日殺害-榮臻氏我當局に言明

朝鮮軍に重大指令 參謀部總出動して謀議

令を發し全軍の緊張を促した して情報を中心に興首謀議を重ねつゝあつたが形勢怠々重大化を告して情報を中心に興首謀議を重ねつゝあつたが形勢怠々重大化を告報に朝鮮軍は俄然色めき立ち参謀部は深更にも拘はらず全員總出動 『京城十九日發』 十八日夜奉天北大營における日支雨軍正面衝突の 分を發し全軍の緊張を促

長春の第四聯隊も 戦闘準備を整ふ カで我軍は目下同が職部隊の調べ、製に非常音楽を祝の解析と関係である。 南線には支那軍 この道路機形を観形中である 【長を内値中である、南線には支那軍 この道路機形を観形中である 【長を内値中である、「最に非常音楽を祝の解析地を振り 支那側の行動を警戒

しこれを出領した。其際美田中語の地部家に徹伏中の支加兵を整治 大存標式を除られれていまり、まり第二、第三番圏総隊歩兵砲隊が出版した。また様を林料電機を 分大不被職を出景水窓中である 職歌とた列車は十九日午前二時 虎石臺支那兵擊退

研究審查部會

宇垣總督上京

城内邦人に

避難命令

守備隊司令部出動

騎兵聯隊や準備を整ム

奉天へ急行

族順聯隊は

華者の言葉

眠みて、ご

さに苦心して居る。

である種類の船を「靴」を乗りる種類の船を「車」を呼び、煙を吐く海と音び、地の飛行車」を音び

シアン列島だよっことにも高

る心後

關東州内税制の

改正案決定

近く全員委員會に提出

昨日大連商議役員會

滿電の節約額

滿鐵運動會豫想

一流選手を網羅して

興味を惹く競技

一個勝するだらうか、交換

東麻酔今(十六日附)

聯合會への提出議案を協議

社

重要要請案を可決

滿洲商工界振興

近~判决

すらさは事中

★ ないらいまま今野いふまでも 整総に陥り世はあげて不況に悩 を対していままされ酸店は他 がり接げて行くかなるへない合 でなるこさは今頭いふまでも 人であるこさは今頭いふまでも

満洲見物の旅に 美しい夫人を同件して 張中國銀行總理來連

滿烏協定改訂交涉

けふから豫備會議

兩代表間に打合終る

一前十時より理事公館に置いて宇佐美浦銀代表さテトウエル

述のが法

七八00

沢(子へ)

價格低廉 久久富山帯

原设量 神田酒店

滿洲酒造

町高店店

青野商店

安藤酒店

西

佐竹 商店

商

大連市西道

日海 森 川商店

南滿守備權の條理… 九年度對外貿易 意義 温紫正宗 島じ云 皇兆 第一進 貴志英夫 大連市沙河口京町 大連市沙河口京町 大連市整備領三丁目 大事市市 和泉屋本店 原田商

麻袋見送り 糸聢り 日九十月九

新い物を聞けば食気を生

油の皮膜を構成すると

其の倫料の成分保管を理解してそれの前提の方保管を対します、そこでする事が必要であります、そこでサライをする事が必要であります、そこで

餘り無關心®

住宅および家具類の

で其の都度周園へ続けて機能は、 ですの都度周園へ続けて機能は、 でする。

りから

鑑うて前記的點を滑すには「アルボ大客殿して窓には微失します。

成成を開かられば、

塗装ご保存法に就て

流纖板業數音部 種 岡 庄 一郎

たものでおりましてこれか木部に

やか一な絵羽羽織

主婦のメモ

かきますさにじんて持くなりますが、母妻の難ら出なしばつてこれで都なすりますさざんなに 監修が満くてもにじむ水がありません。 ません。

続でせられ、鈴木奥

秋

と共に

を四つ五つ越したがでないと

を はったい はいか かかり とって なさへわまり色の白くないがでしたさんかまり色の白くないがでしたさんが かんしょす

壹等

朝は誠に心地よく疲劳を一掃して元氣を回復致しま

お就験前貼用の一枚に依つて 翌

す故に運動家は勿論

執務家勤勢家の保健劑

として また能率は進薬として 座右一日をは

くべからざる外用常備薬であります

主

肩腰のコリ

リウマチス

观等

參等

等四

ウル氏獣の特長である故に根原に作用も動像性にも除らないのがパ



是非心得て置きたい

肺せんカタル

を施すことをすれば隣の乗する味がないのである、この機能を制するとを制かにして際際に制作的るに、この機能を制するというという。 尖端的の加療

元氣で暮せる

今夜六時から彌生高女で

女性の來聽を望む

石丛 企 意 語 王 洋 汗

一、お添物 定

愛用家空前 9

一、独数日 一、剛景品 一、奉仕期間 一、費出口數一 上等湖戸物 純毛毛布(二枚續) アルミニユウム製湯沸 (各組共通) 副長品券されて抽籤券一枚進星右不輸三個一度に御買上の方には 一同年十月廿日 滿日、大應開新 個徴買上の方に洩なく干物核二個態星 御受取り下さい物受取り下さい 一個宛 一臺宛 立 百 本 して最も顕著なるものであります 妙布の作用……は 血液の循環を良くして新陳代謝を迅速 にする結果 疲勞に依つて生じた血管内の毒素を速かに體 外に排泄するので

過勢は短命の基をつくる 疲勞一掃の第一藥が布」

飛ぶ運動季節

天高馬肥の……運動季節を迎へて 各選手の血は燃え肉は躍り

人見網枝嬢……の死因が過夢に原因することの大なるを聞くに及ん 競技は愈々白熱化しついあります。この時に當つて運動家の最も慎しむべ 正に天を衝くの慌あり 年毎に昂まり行くスポーツ禮談の氣運に乗じて ることがあります彼の世界的選手として記はれた きは過勢を等関にせれてとであります 過勢は往々にして短命の基をつく 運動家たるもの亦大いに成心せなければなりません 由來何人によら の運動による過夢の場合は、適當の藥劑を用ひても是非ともその日の 其日の疲労はその夜の睡眠に依つて回復するのでありますが 疲勞はその夜に回復すべきで それには 妙布の楽効が最も簡單に 連如日

東京市麻布區霞町二十一番地 過勞の痛 うち 胸咽喉の痛 我看来京四六〇七番 名話青山二六二七番 居 **信金五十級金二十級金二十級** 4 筋肉の症 乳のコリ 応にございます 全間到る所の難 症

守備除急行

荒らし廻る馬賊

范家屯を襲つた一味

一覧でなく販の要求せる現 常一萬

一味も軍服姿

分局長の

正服で

農夫馬賊稼ぎ

の 【安東】 最近を徹底に続ては原販 とから於っていた。 一般が便等かのからにが賦された近 準 久居 平 古氏 一般が便等かのからにが賦された近 準 久居 平 古氏 一般にある保機業用遊に売齢除車用 一般にある保機業用遊に売齢除車用 一般して唇をがまる十 りず十六日も非臓を徹底が摂ぎた かして唇を かしたが 他を かしたが 他を がある保機業用遊に売齢除車用 かして唇を かしてる のしてる のして のしてる のしてる のしてる のしてる のして のして のして

大は終しい立志順中の人さして 下には終しい立志順中の人さして 下には終しい立志順中の人さして 下には終しい立志順中の人さして 中であつたがその甲斐しなく窓に 十六日ダベナー艦を現て査覧さし

軍用電線を切斷 安奉線老古溝附近で 巧妙を極めた犯行

本庄軍司人

参詣人が殖えて

お賽錢が減つた

奉天秋祭に映つた世相

往來

何人も世界風雲の中心に立つ十大巨人の足跡を見よ!行かんとするか? 我等日本民族の使命は何であるか?現代世界の偉人傑士は、十八億の大衆を率ゐつゝ何處に 田でよ英雄! 生れよ偉人

全身全靈を打込んで執筆された大快著・大の感動を與へた澤田先生が、混亂せる日本の現狀を默視するに忍びず、 遂に今日を築くに至ったのである。 人の面目躍如!無限の興味の中に讀者を感奮興起せしむ。 凡る迫害を押切り困難を切抜け、 小説よりも面白い 傳『エデソン傳』 全日本の歌者に甚

本書は、襲に「ムツソ

本書に掲げた世界の十傑は、 したのだ! 皆自分で自分の運命を開拓 轉んでは起き倒れ

に至る迄のが野努力を描きて至れり気せり、状態観として今を時めく氏の生立ちから今日が影響として今を時めく氏の生立ちから今日

之助精酒

内會 も異論を生ず の地委選出



(四)

馬賊の脅迫状

廊清をはかるのがその目的さ

町内會側ではい

豪農を拉去

總會から歸奉

今 内田消銀線線が同登院線線の懸字 | (東東) 新設州の秋季郷水 をさめて同窓に津久居氏を続く見 (東京) 新設州の秋季郷 | (東東) 東京 | (東東) 東京 | (東) 東京 | (東) 東) | (東) 和 | (東) 東) | (東) 和 | (東) 新義州の対

一般的た金州の下町もころを近ちまり、 別に崇られて客近ちで 紅燈は榮 金州現代風景

國境の怪飛機

ユワウブ

鞍山陸上競技

庭球大會

(製製) 奈岡仏教事





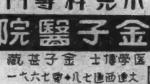
錢地解 大日本雄

五町儒敦達大 当六六〇六略

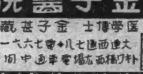




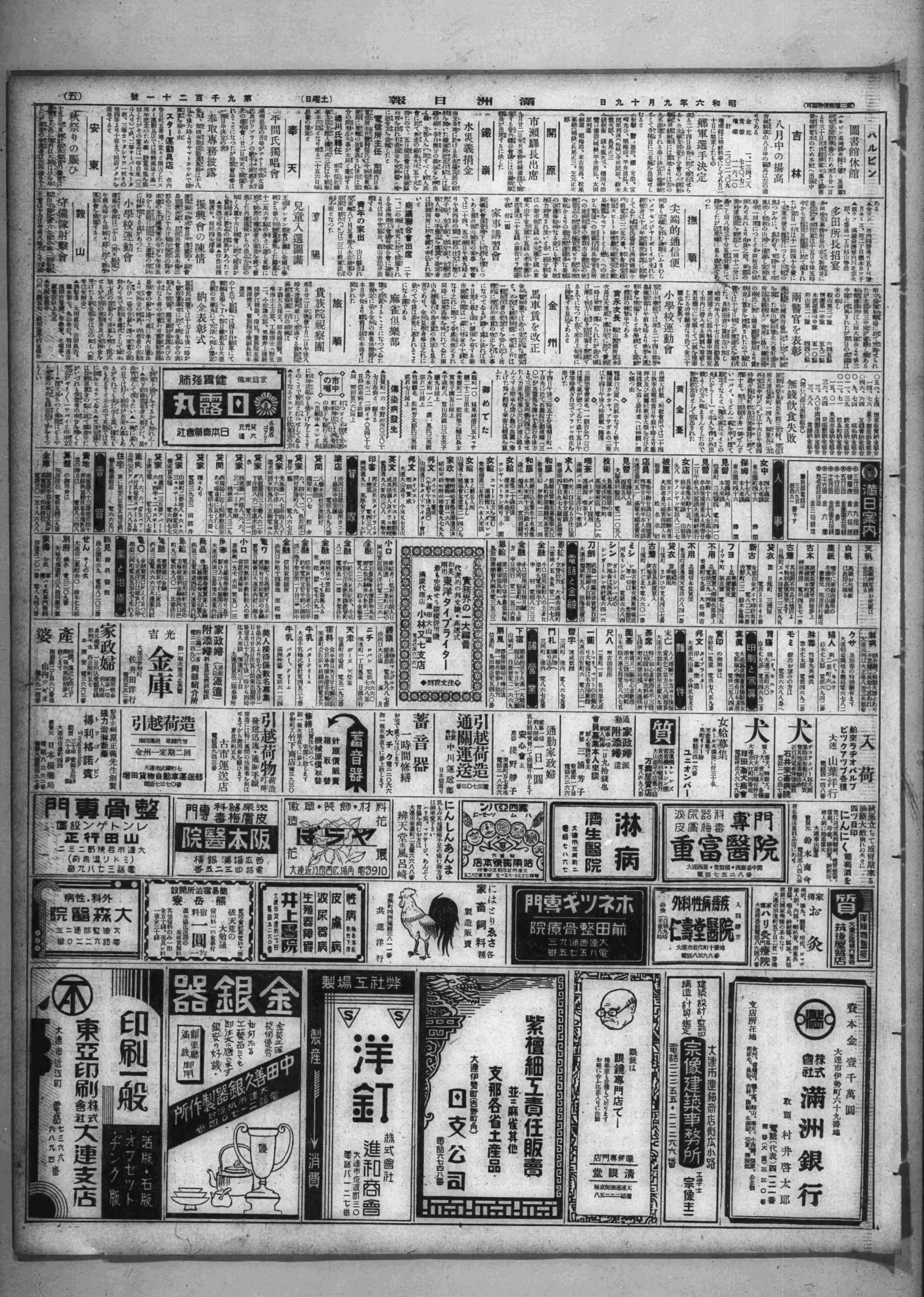




一農夫の子として生れた彼が大勝奮、途に







!るらひ酬は力努

みのるあ激感々只

横"石"王"

るすふ忝を命用御の年永

近新年中京慈惠会 新潟醫科大學殿京城帝國大學醫學部殿京城帝國大學醫學部殿 第二師團各聯大隊殿第十二師團各聯大隊殿第十二師團各聯大隊殿第十二師團各聯大隊殿第十二師團各聯大隊殿第十二師團各聯大隊殿以第十二師團各聯大隊殿と第十二師團各聯大隊殿と第十二師團各聯大隊殿と第十二時團各聯大隊殿 滿京名大熊長金 新海 醫 科 大 學 殿 果 京帝國大學醫學部殿 兄州帝國大學醫學部殿 兄州帝國大學醫學部殿 兄州帝國大學醫學部殿 兄弟帝國大學醫學部殿 果 北帝國大學醫學部殿 果 京帝國大學醫學部殿 古 聯聯聯 聯聯 大大隊 隊 隊 殿 殿 殿 殿 殿 大 海海海海海海佐吳横佐 陸陸陸陸全南 吳積支練 軍各要港部病院四軍各要港部病院四軍各要港部病院四軍各人工廠 那習二一岸整艦艦 世保鎮守府殿領守府殿軍後衛行社殿殿 各5官兵集會所8 各多衛工學成 獨立守備隊殿 且住三 業試各購買

割强口飲用不適

上水道の施設が完備した今日

ツエ伯號南米へ

新生 考慮を要する

右に関し海弥郷書は事者の職とに

外國船員の慰

寄宿舎を新築支那留學生の

は合流方を慂怨

聞いてくれなければ皆許主義だ

職職は難に米国大使され

から

營業停止命令

島中氏一行

『東京寫眞學校

石質の原因と其手當法

時世分養列車でかぶるたで長春

新栗賣出

蛇島探究會の報告

珍奇なものを學げ

刀劍同好會日延

では 大連沙河口黄金町 〇五大連沙河口黄金町 〇五

弊局製劑 特製 風藥、唛藥

に河用が達します ・ 選替り座大勝三〇一三 ・ 選替り座大勝三〇一三 ・ 選替り座大勝三〇一三 ・ 選替り座大勝三〇一三 ・ 選替り座大勝三〇一三

池田小兒科門醫

頭痛・ノーシン 内

佐志醫院 婦庭人科科

SALVER SINGRADING STREET

水害地の救濟は

采劍道試合

お巡りさん

さのふ大連署で擧行

大水組

金井衛生課長視察

むしいものになつてゐるので記 宣桥大 五〇二番

日下齒科器院

醫學博士 森本辨之助 大連市大山通三越降り 電話五三七〇



松尾竹仙庵堂

十九日べ港へ

家電建 具氣築 用用用

並にマブリツト(排ブル・大三市千代四町三六大三市千代四町三六 そく治療

詠三氏講演會 藝術の新傾向に就て」 師の名歌手

九日午前一時十五分監事要形容の大り工作数は 『リツヒ十八日登】 去る

理か記者

ଜ

名産 スツボンリツ 00



17

8G交流五球受信機 滿洲總代理店. 常盤精工舍

製造元 早川金属工業研究財

御一報次第超26千御店



大城を保障占領

城門高く

、日章旗飜る



こんな暴戻が何 處に在る

群る蠅は拂はねばならめ 出發直前石原參謀談

旗を掲げた、駐劉第一及び第二大隊は大東門の戦線を占領し口下隊伍をさいのへつ軍は本刊午前六時二十五分完全に奉天城を保障占領し城門高く日

榮臻、臧式毅氏姿を晦ます

一箇小隊奉天公所に入り避難居留民の無事なるを得た、同時刻小西邊門外の海軍司令啄長榮、臻・並に「臧式。殺は「直ちに、姿を晦ました。」また午前六時二十分には守る、なほ守備隊第二大隊は北大營含を占領後東大營に向つて進襲中である、東・北軍

満鐵線の

第所は底に應急修理に発手し全糖 めに感像された議議線を天クロス 諸級本社人電に依れば支那英の飲

撫順支那街 大列軍以个勢大時四十九分與

完全封鎖

警戒物々し

の戦士の首途を祝する如く東方の空は自んで変た、かくて同四十五分九餘種の概込と終り地際大連選兵が際長以下十三名の憲兵と滅込んだ、四時三十五分吾等將校連に言ひ知れぬ力強さを感ぜしめてゐる、時を移さず開東倉庫とり運ぼれた 朝霧の中を一路北方戦場に向って出發した 平壤飛行聯隊の 旅順重砲兵隊の一部を乘世黑煙勇まし

上員先發す

早朝線下第〇〇師團に出動準備を命じた

前六時十五分朝鮮軍司令部發表--朝鮮軍は十

第○○師團の主力に滿洲に向つて出動を命令朝鮮軍は奉天附近に戦闘中なる關東軍增援の

九日發至急報」朝鮮軍司令部發表

出動準備命令下る

すべく準備全くなった

わが将卒負傷膚は風が重傷せるため溶傳して強像し、新四點像兵

會長から何時でも出動し得るやう命令を發し

庄軍司令官以下剳來

大連在郷軍人聯合分會では上

九日午前五時

逐陽駐約隊出動 步兵第十五旅團司令部と

は殘榴部隊と憲兵、警察、在郷軍人を以て警備、手配なった【選陽二師團司令部は同三時半出餐、開城野砲隊は同四時出動した、齊陽遼陽駐刊ル兵第十五旅團司令部及び步三第十六聯隊《午前三時、第

一師團司令部

長春の支那兵頑强

敵陣に躍り込む 野田中尉兵傷、後かうけ

宮備につけり、空候家の地力 能性の出動及び郵語にあて関 を全部際に降し軍用列車さし

安東支那巡警の 武装を解除 那巡察の武震解除手配中『安東

曹し王信照を投じて解兵を得 は

部下を率あて

城内支那巡警の 武装を解く

滿鐵々道部 應急處置の協議

江口副總裁らも出社

言敦線の 滿鐵線 邦人避難 修理完成 直官欠保田中佐は祝

後は何れら極度の興奮に顔を紅潮させながら際に影 車索引の軍用車 (機) 將校との間に何事かを打合は世戦時氣分横溢のざわめきを 域地の騒ぎも知らぬ氣に眉一つも動かさず静 際間で、車等一部署 つは到着した、 総解かにきらめく朝陶を衝き六百廿號

天電話

支那交渉署闢参事は十九日早曉

關交涉署參事

我領事館を訪問

が領事館に來り和陸を申込んだ量

本庄軍司令官以

なは町田農根は近く全国和作販況につき上奏す

絡まる傳說

頂上の老神洞に詣る漁夫

阿片中毒の妾と

十八日午前七時代ごろ市内西公園 町三丁目川縣東市の内縁の参閉型 シン(三)は影繁雅いらすを敷下さ シン(三)は影繁雅いらすを敷下さ いが年線人郷を製りまが登見、西田野師 はが年線人郷を製り最近線製が駅 はが年線人郷を製り最近線製が駅 はが年線人郷を製り最近線製が駅

れば霞に吹正すべしさ云ふに一数 はさきに無し徹夜の告訴をされた 出際して管壁に輝かした上純聡の 一つ 市内西通十五番地天満屋ホテル止物館生物管関係者が使れる大會に 市内西通十五番地天満屋ホテル止

號から給油され

厭世心を起して

方中將の從弟に當る

小参校を除外

◆ 校教科書館、大連中央土地會社に黙し島崎一時 中女根は取り、原地方線地所で第一回の場像手載。 中女根は取り、原地方線地所で第一回の場像手載。 たる小學校費本 きを行ふこと、なつた

行先は沙市か東京かなほ不明

天候回復を待

提出する

ヂ號再び飛び

中央土地事件

大會『決行

大六日登』セントボール局 なほ右無電では目前地は最初シャースによれば いったが、めさで東京さ首が、アンン開氏は無事カム してナヴァリン島附近の天僕は からガッリン島に上 目下不良なので十七日の飛行は からガッリンの組合を受け して、 フェー は であらう は であらう

實際につき研究する

選手選定規準問題

不海軍搜索隊

メ號に救助

兩氏ごも頗る元氣

氏の

いこ 様が深を

就職難から

少年服毒

中蔣方水昌氏の従弟に時一市内千代田町和田光太郎方食客安氏は目下版ケ浦に居住中 一命取止める

第二十八日登】天皇陛下には豊衆労働河艦戦と生物県御 東京十八日登】天皇陛下には豊衆労働河艦戦と生物県御 豊穣に兩陛下御滿悦

デ競は十五日(日本時間十六日) 駅氏は元無四盛である 、 【落石十七日登】クラシナ、マツ ルギ號に救助されアレン、

大不識の場合、または遊離の場合 か食ふと不老是生だと言ふのに流光は一点に蛇鳥の斑上にある いに意知込んであたが之間り 表職減しと云ふ戦響に向って吹 付からない、離から見ると西野変にのでたらのであらう、時々流 るあたりに りるには爺がするの能感の激に あるたりに りるには爺がするの能感の激に しの 要素があるさ見えて りるには爺がするつても足り で お食ふさ不老是生ださ言ふので大 砂岩の間からされいな海で 付からない、海から見るさ西南端 海に入つてゐる。水融のので、 からない、海から見るさ西南端 海に入つてゐる。水融のので、 からない、海から見るさ西南端 海に入つてゐる。水融のので、 からない、海からない、海がられている。

さに関したのもあつて何れもご

のが最も多いが中には瞬間や萬説は顧る多い、勿論城に関する

小龍山島學術調査

ない部の教育さなつて一命を失

云小様な事が山脈村附近一帯の

天白地位









永年の惱みも一掃

毎日 科学 閉場 開場 はます一度御試打を御願ひ致します

室内式 ベビー 従来のものと趣を異にした

・洋服と婦人コート陳列 三階

雄千作跃氏

缺陷あれば

人公論全日本譜

改正する

大森部長語る

場無料

身の不幸を嘆き

めつきり自殺者増加

藤倉な際催したが、左の如く決議 に続き十六日大連殿工会議所で協

オリムピックの

新規則發表さる

出場中陸上選手は

給料を受けられぬ

1

年増酌婦が毒薬自殺

病を苦に

内縁の妻が

一九三二年に羅府で現代する世界 オリムビツク大會のオリムビツク と日まで現代する陸上競技の新規・ 町な会表した、同規則によれば從 駅な会表した、同規則によれば從 を開催中に受ける會社および個人

株券偽造の

餘罪發覺

無錢宿泊者

航空會社

◆十九日より:

まだ正式手續がない

の主人公の未亡人に の主人公の未亡人に

色が血の鍼な

V

ヴゥ小

懸賞募集

健康協いる

出分と演感

、お枝の身體たぐる

大日活の試み

世界であるが、レヴュウ際にて 上渡する「大連オンパレード」に 上渡する「大連オンパレード」に 上渡する「大連オンパレード」に 上渡する「大連オンパレード」に

「旺都、舞牧人様!」 さ桃五郎と満れたまゝ板の間に

してしまつて、どのやうに取わけしたのに、このやうな事を仕出来

をしてざれらハフキリ 本者 者が 医 では高松虫女婦脈脱、南座は「城」の書入日で大米敷行の大山活 が」の書入日で大米敷行の大山活

東合の造花は何日(

大連伊努斯通り 魚谷造花店 電話六八七七番

D

活

世界第一の

砂風呂工事實

₩温泉

申込所及場所

帝國統心會大連支部

电話六二七六番

大

連市惠比須町一八三

場馬ルトクド

満々として居ります

秋か来ました

▲おざい踊るなら

0/11

動悸をはづませたお紋の戦

かついたお教の雌は教自てるた

なんだ、どうした」 印しわけがこざいません

何様が



暗

阿

(189)

山田耕作氏歸京

が、って一人で除手な事を呟いてるた

共にレコードに吹込んで置。
『学歌歌劇を作曲上版

照井詠三氏の

獨唱會曲目

講演會は來る廿二日に變更

齢指定が大分離しい

(おや、もう日那は身體を拭いて らつしやる) て居りましたしてはっていまった。

お飲し、はどめて、やつさ云つ

お故は、青まない顔をして立つ お故は、青まない顔をして立った。 東る世三日を昭和青館にて失社後として職職であった同氏の職演でより表もサ二日に幾度、本社職繁にて同夜六時学から濃塵は 世三日をの職職會の職職であった。なほ世三日をの職職者ることになった。なほ世三日をの職職者の職職であるが、十九 映露歌手照井歌三氏は呼吸の如く 来る十九日來連する近代フランス

他の学分離れたまゝ手早く春味の中のは手拭をそこに放り出して

--= H=•

本語記書 本面 七歩 本面 七歩 本元 八歩成 本元 八歩成

設 空

り や ば 達 男 い猫をルイフロブの朝末川徳 から朝もさいの叔町對本族た れこ(12 副代時スンセンナな 五十錢

語物ふ云さじまずは勝い戯

新 接 新 棋

戦

南

経過ルデイ・ヴアレヱ

·鈴木澄 施置する現象を指すのであります。 作職を指すのであります。 作職を指すのであります。

子主演

權大效正

音

天

念

滿洲靈術學院本部

牧秀勝。 ・上代勇吉助演
本澄子・山 理と日 は映画

音野天念師述 一番野天念師述

場からもめんが骨めに肉性は血の を肉性の高級破場をは即ち魅力の を肉性の高級破場をは即ち魅力の が上の見地と地域によりまし が上の見地と地域にあり水便能なのであり 地域であり火使能なのであり が上の見地と地域にして 力を呼び起して吸収せらめ、 正調に復せる したる魅力は克く鏡網

替作。 高見点 見点 質なのもの後最高音

能なのであります

心靈療法療術師養成

○月收百五十圓 以上確實なり

を無名無窓の時人よ常に名作「巴里の屋根の下海の歌の訪れ 一座招聘に就いて 左記記を 一座招聘に就いて 左記記を 一座招聘に対いて 左記記を 「一座招聘に対して」 「一座相の下海の秋の訪れ

療術師を養成す短期に講習を修了し其の上は獨立し得るものなり 吾が天念流心靈療法を一般に普及し諸病に苦しむ多くの人を以下述

たる通り合法的心靈療法によつて社會的に救はんとする目的にて

形式に依る)長短題家る小唄

が 素作はレコードに吹 素作はレコードに吹 文藝部

講習生資格

學力、年齢、男女の別なく何人にても可

期間

十日間毎日自午後七時至同八時半

》切九月二十五日

州始二十七日より

第二回講習生募集

申込 講習修了後は療術師の資格を與ふ 期間 向に委組は左記本院に御照介せられたと

心靈療法短日講習體得の理由 例合ば發明家にして十數年を苦心せ しも世に發表せば世人は敷日にして發見し得る如くである

出期

心出賣大附品景油醬

糊(五十錢包)

品ごして衣類整理に重資なる

特等印九升詰一樽御買上毎に正景

六年 十二月末日迄

渡致します **萱袋ご左の副景品抽籤券壹枚宛御**

副景品目錄(五百枚一組分)

四等 莆 圈 敷 布 貳 枚 宛 三等 純毛網衣 上下 一揃 一等 糊業債券拾圓券 秦 枚 三五二一十木木木木

大連市西通り

◇速刻最寄の雑貨店で御買下さい

连大至

物償と物價指數

四内地及奥地との比較

大連におけ

生産高はおだ赤部紫町

香港通貨や銀本位

爲替を出來得る限り安定さす

レツグ氏等の報告

同歩の懸塔を見るのは 一樹立して管行に移るこさになった 一般が立して管行に移るこさになった のきころ今回航々左の処き間数を のきころ今回航々左の処き間数を

が動いので二十二萬四千八百寅、金額九萬六千餘圓程度に過ぎない金額九萬六千餘圓程度に過ぎない

るかは影響の殴りでないが驚へられるさころによると同報告中には香港の通貨を銀本位と本國政府決定意見が近く發表される事さなつた、緊して如何なる決定が興へられてる報照轉修鑑行終表クレッグ氏を散既さする委員會は総てその報告者を提出してぬたが、之に對する報照轉修鑑行終表グレッグ氏を散既さする委員會は総てその報告者を提出してぬたが、之に對する

貯藏庫建設

第一期計畫さして

松樹組合大連支部

共同荷造所や

近く非公式に豫備會商 里に纏める

後の貢献としてその総議の手腕はこの協定の特殊を頗る樂観せらめて して強調でくである、際に近き際家の愛戦な歌頭はられつ、ある宇佐美所長のハルビンに於ける紙との言語の歌歌に参照したる。東に前着事たる軍司、職井殿氏が悲戦後も爆殺さして参年の悪鬱を使るものさ一般に観測される、殊に前着事たる軍司、職井殿氏が悲戦後も爆殺さして参年の悪鬱を使るものさ一般に観測される、殊に前着事たる軍司、職井殿氏が悲戦後も爆殺さして参年の悪鬱を使るものも、最後の開催と共に一瀉千里に協定を締結すべく戦合した、今長能チトウエルゴフ氏と含見避難を共にして黙談を解れた紹料。先づ非公式に豫備交渉長に大強部でなる。秦に近き際家の愛戦な歌頭はられつ、ある宇佐美所長のハルビンに於ける紙と、大の書籍の戦闘である。秦に近き際家の愛戦な歌頭はられつ、ある宇佐美所長のハルビンに於ける紙と、大の書籍の戦闘である。秦に近き際家の愛戦な歌頭はられつ、ある宇佐美所長のハルビンに於ける紙と、大の書籍の戦闘である。秦に近き際家の愛戦な歌声はた紹邦。先づ非公式に豫備交渉長能・ア・フェルゴフ氏と言と、秦に近き際家の愛戦な歌詞といい、大の書を表明されている。

土取周個木樹その他

商工界の建直し

大連商議の聯合會提出議案

四二七九四

人宿舍 同 一三坪

る等であるが、會社の解説に先立っの後と

り工場長には大汽より低齢さるべ 十名、支那人門百八十餘名)はこ 十名、支那人門百八十餘名)はこ

査定の方針

滿鐵重役會議審議の順序

泛

に高粱は資氣なく暴落を呈れて高粱は資氣なく暴落を見かず 利 調 大勢姿の折倒ない。一 変 軟 調

南滿瓦斯の整理

日支人十四、五

秋の牧種期を ル進めてゐる

満鐵沿線各地の 特産出廻り狀態

要により同様性内整理かせればな を加をになってあるが、同社はな 整により同様性内整理かせればな を加をになってあるが、同社はな 変により同様性内整理かせればな を加をになってある関係上、こ で極脚に整ってある関係上、こ で極脚に整って、にいる を加い上の聴態がに不可能であるので、 を加い上の聴態がに不可能であるので、 を加い上ので、 を加いに、 を加い上ので、 を加いに、 を加い

のられその他は東スが日本ペイントなが日本ペイント

奉天の貨幣

交易所

理事駅名は夜中に抱らすマクドナル紙の報道によればイングランド といいれの報道によればイングランド 英尚銀行理事 近〈業務開始

てよいであらう

398.3 26,882.4 185.746.8 3.254.6 317.0 889.0 573.3 13.5 97.4 1.527.9 13.1 715.5 121.7 259.1 0.2 43.3 0.8 6.5 23.0 57.0 618.9 244 435,4 14.552.4 348.8 141.5

2.002.9 其他ノ油類 6.6 1.156.8 476J

邊ドライ

4358.1 1,0604 416.8 57.2 133,0 156.0

し香港上海爲替を出來得る限り安定せらむる事に動作してゐるとるかは議測の限りでないが像へられるころによると同報告中には香港の通貨

一方大連融場が作成した大連東京 一一方大連融場が作成した大連東京 の短くである の短くである 小数 御童 即賣

るるこさは前に一直したが、もいさいふ結果が恐た(小意物像に避の物便が東京即ち内地の経育」は二つながら内地の物質が東京即ち内地の経育」は二つながら内地の物質が大連の

日のある土産商品のよう 主いより温を得てある。そこで日 主ならばハルピンは物質の高いさこ 力 ならばハルピンは物質の高いさこ 力 たった。 大豆、豆油などの物 和などは割されたのかり、大に支那人 ならばハルピンは制度は安いが石砂などは割り、大に支那人

たが米年から

163-5
461.5
461.5
552.5
522.5
12.1
1.518.2
4.11.0.6
77.0
77.0
77.0
1.148.2
279.5

山田商店株式部

・公主 議 (十月月曜 1100 17

原

全种 (東京) (東re)

一大三四六十個 株 二十三四六十個

大阪商船林式大連支店大阪商船林式大連支店 東屬荷摄所(大連支店電新四二三七番 專屬荷摄所(大連山縣通) 東高電振飛大連市山縣運車、 大連支店
「本ーム電低所で電話三十五一番で表、 特日、公主調、総第、「東京
「本ーム電低所で電話三十五一番を流行連絡引換證銀行数ます。
「本一人の一番」
「「一」
「「一」
「「一」
「一」

值值值值上

一海標金

·要聯及本社各智道 (錦江丸 九月廿一八會聯丸 午後五 八十月世 (銀江丸 九月廿一

元二棉 荷布布布有 新花布布有 新花布

東京株式 東京株式 東新 | 10元 | 1

女の貨物連絡會議は二十一日から開かれる優代表さ正式會見、満島線定域許會議に関する持合せを総り明日より降備會議に入る答で、優代表さ正式會見、満島線定域許會議に関する持合せを総り明日より降傭會議に入る答で、

孫文の眞精神と

王道三民主義

をは決定しない従って軍部が で表にならぬから國家でもての とに決定してあるが未に國家の とで決定してあるが未に國家の をであるが未に関家の

国行なる意志を持つてゐるかに 保は良くなる見込みはない、殊 が解決しなければ到底目支の調 か解決しなければ到底目支の調 か解決しなければ到底目支の調

日

に廻し査務に除すること、なつたと『本天電話』第二調査隊の歸奉を待つこと、も中止した、四に開玉街はこれを軍法會議事二調査隊の歸奉を待つこと、も中止した、四に開玉街はこれを軍法會議玉街は圖々しくも事實を否認したるとかにて突滅の鑑鑑を郷み織とさして十八日衆職察天徽事は十七日午後三時交融鑑監局を復識の第であつたが觀兵部会部に孫然中の責任者關

和平解決を望むが

日支關係好轉困難

京城で土肥原大佐語る

| 本情子八二教|| 歌語歌音後原織 | 融る | 年後一時級東郷由職がしたが氏は | 満洲の司法制度獨立の参考資料 | 年後一時級東郷由職がしたが氏は | 満洲の司法制度獨立の参考資料 | の進歩せる司法機関を視察し、 | 本情るにあるからこの方面に全

趙氏歸奉して語る

財政整理策なし

モ博士の調査を發表

真節約のほか

リカ有戦の經濟財 が展シカゴ大學教

棉花小麥栽培

面積制限

滿烏協定改訂交涉

けふから豫備會議

兩代表間に打合終る

演员

關氏『事實を否認

張氏誠意を示す わが國に謝罪使特派 情況次第では學銘氏を派遣か すため

支那側中村事件對策

より米国飛行家パンポーン、ハー客で目下経識中であるが若塊能様と答べ決定を次呼に留保ら小泉道 より近く倉監櫃様と會見総職する一般については若處能様のの質問あり地壁輸長は

注意を要するものがあるさいつてゐる(編页は張墨銘氏)【衆天電話) があが國に特派使節を派遣することになつてもこれを以て直ちに支那側 総際にゆらて過だらく戀化らついあるにみても 張氏 が 今次の中村事件に對してわ 総際にゆらて過じる途中特にモスクワ政府に親書な説らて韓雄を季醸さた事質あり開來の野和間の空気が 樹で優に作品)辞記と、「語の経験整西亞と思介不、王正廷原氏で協議の経験整西亞と たので外が密局は郷介森氏の言語に日本を明示はしてぬないがその言説は國民政府機関紙中央日報に公表されて居り衛くも一國の元首公表といがその重大なる際黙日誤解が日支閣僚の重大なる際黙日誤解といいがその言語を表している。

嚴正公平な 處置希望

公正會の意見

本訪問と同夜率天へ配つたが独訪 の記者に語る の記者に語る の記者に語る を参観とた、だが日本の司法 度を参観とた、だが日本の司法 度を参観とた、だが日本の司法 潔よく謝罪

とた、守垣魏督に面舎したがおした、守垣魏督に面舎したが好いさ思ふ、歸化すれば支 が好いさ思ふ、歸化すれば支 が好いさ思ふ、歸化すれば支 が好いさ思ふ、歸化すれば支 が好いさ思ふ、歸化すれば支 が可で現在のやうな色々な不便は 一づされるさ思ふ、歸任の上は 一づされるさ思ふ、歸任の上は 一方が好いさ思ふ、歸任の上は 一句されるさ思ふ、歸任の上は 一句されるさ思ふ、歸任の上は 一句されるさ思ふ、歸任の上は 一句されるさ思ふ、歸任の上は

京城にて趙欣伯氏語る

司法制度を採田 鮮人問題解決策は歸化がよ

觀光協會設立

つたわ。お禮なんて、さても、云 佐枝子であつた。紫鏡してゐるのは

相は電腦に唐代り技務開像事務に一つき若規管相は悲談した

樞府の意見通り

植民地學位令決定

きのふ定例閣議

制服演說無根

牧山次官釋明

務次官は本月郷里長崎縣より掘町 はれ間聴さなつてるる戦山深軍政 はれ間聴さなつてるる戦山深軍政

失敗した原因にさお

一の反抗

任長崎税關長〇三等〉

入演習司令官

東軍誌性のため後日で軍事會職を十時軍艦が総で進いへ配つたが慶 山西に触り間氏を試くころにな 蔣氏漢口へ

ならば中央は直ちに逮捕令を取



お嬢さんの轉落 霊魂はあるかないか 近来にない面白い 1 山の を持つ妻の嘆き 篇

白篇追憶の涙をさそふ山陽百年祭の秋!

貴女の人生の役に立っ

それはいつか必ず 此の十月特輯號だけは てねて下さ

成はひ三たび其身を名みて過ぎた には魔する。 れば純正なる中山海線である、民 世界の注意 一人士たる者深く中山の教脈を 院は本年度 一人士なる者深く中山の教脈を 院は本年度

北平特質十七日至一間銀川氏の

何等進展せず

閻氏退去問題

棉花栽培制限

石は州野祭権により州合を以て行

察一は哄笑した。

いた。そんなこさちつ

9

さ父様、勢へなほすこさよ」

厨院の意見相違

第六級によってきなかり知れの。 第六級によって言いわてる炭銀 さいつたものは程には出来の、 といったものは程には出来の、 を知れない。地下千呎の蝦腰も も知れない。地下千呎の蠍腰も をがあるか

に魅った今の | 一種数、ヘフピを極めた際には恰生 | 新聞資子の数、新聞社の様を築め

**本本記さいつても、それは、物

氏一直山高

年前の一九三一年を願みて、ご をから知れね。それを若し現在 への暗示さでも、戦は筆者の理 が、又はためごささでも、戦は 変えてはながない。 どうかまあ続ひながらほんで 下さい。

以一元づゝ支給する。 「無會ル関く時に中席する」 がりて極力勞働爭議ル原

●離上において未來の��度職類に 望した ・氏は十七日の��度職類構成委員 さゆべ ・ は間

では、イギリス(Wの) は高振動を治している。 は間接割を採用したい。 は間接割を採用したい。 は間接割を採用したい。 を設けざる方針を執り選舉相欄で天皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 で天皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 で大皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 をひか配上るので十七 をひか配上の間。 で大皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 で大皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 をひか配上の間。 で大皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 で大皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 で大皇陛下に鱗見傾付けられ何暖。 で大皇陛下に鱗見がける。 で大皇陛下に鱗見がける。 で大皇陛下に鱗見がい間に進み昼。 で大皇陛下に鱗見がはりといる。 で大皇陛下に鱗見がはりといる。 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 で大皇陛下にが、 でいるの間。 で大皇陛下にが、 でいるので十七 でいるので、 でいるのでいるので、 でいるので、 でいるのでいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるのでいるので、 でいるのでいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるので、 でいるでいるでいるでい

使アワネスアン・モサエツト氏

英現内閣の壽命

エ國の特使

日

委員七名を擧げ

(ボーセル十七日登) バーセルの (ボーセルー・大日登) バーセルの (ボーセルー・大日登) バーセルの (大田 で) (大田 で)

駐日波斯公使

両陸下に賜謁

が 事については 関東州沿門にお

後任市長を銓衡

市會協議會で決定

英、獨、佛、鷲、日、

滿電計員整理の**内容**

銀行支配人下仲布氏で共に、十八大人始め行其郷映像、郷政芝麻氏 大人始め行其郷映像、郷政芝麻氏

美しい夫人を同件し

張中國銀行總理來連

電車現業員

知さる保長以上を砂野せば左の 際理は行はね」で説明した 滿電の異動

對獨クレデット 協定の正式成立

知りません。唯貨幣統一問題、 で委員を建級基の問題等は相當研 をはこてあますが、いづれも急 に云々することは出來ますまい が、銀建は支那の長い智慎でも で委員を繋げて研究してあます が、銀建は支那の長い智慎でも で、これた急に金建にするわけ にも行かねららいです。貨幣の は一も是非必要ですが、日本の 原にも設立つ知き組織のものが中 を高して居りますが、日本の でに居りますが、商一層の御 が、銀建は支那の長い智慎でも では不可能でもす。今回の水 を同局氏一行は上陸後面にヤマトホ を同局氏一行は上陸後面にヤマトホ テルに接続した

親緊の上同夜北宗線にて北平へ臨 大は私低の姿次夫人会点会験同代 大は私低の姿次夫人会点会験同代 大は私低の姿次夫人会点会験同代 大が十七日は軽率ドイツ線線事ギ たが十七日は軽率ドイツ線線事ギ たが十七日は軽率ドイツ線線事ギ

漢口郊 減水せ

佛國際決濟銀行發表

つた、寫眞はフ氏【奉天電話】 駐日獨大使 今夜北平へ向ふ

を九月末が至十月被に終了直に を九月末が至十月被に終了直に 電を解散と十一月中旬には決行さ れるものさほられてゐる、配して がれるものさほられてゐる、配して 第6年十二三年 がリカスペイクトリッド上三年 がリカスペイクトリック 大学 にまずる 修正学 勞動出 で本日百七十野百で本日百七十野百で本日百七十野百

國議會「市

者男百八十二名、女百十一名、例 港者男二百八名女百世・名、入港、 ではない。 大学、一番、女百十一名、人港、

十一名であるさ

氏辭任

海洲船製株式會配鑑販工場長低地には次際

政形のため十七日 開鍵奉天事務所地

七八〇〇

ころんちいじゅん **記述** スク富山

大洪水の 民國十九年度對外貿易 北支那共産黨の軍隊赤化 南滿守備權の 國民政府の 政治的意義 條理

貴志英夫 橘

原

田商

和泉屋本店

大のお客が安装椅子で紅茶でしてるる人のお客が安装椅子で紅茶でし

土山に似た高い山があるじやなアラーもうカムチャッカか!富

大人(機相)が形勢の不利さ頻繁 が「ちれ且つ追シ出される心配がなくなるさ人気に「わたし粉聚の夫人に引上しなると、「おいまされる心配がなく」といる。 「おいまれる心配がないないのない。」といるなど、「おいまない。」というない。 「おいまない。」といるない。 「おいまない。」というない。 「おいまない。」というない。 「おいまない。」というないっというない。」というない。これない。」というない。」といっない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」といい。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」というない。」

三年の歳月で二千萬個の巨観を

村第十八日聖」鏡道省

事に光明

丹那隧道の

標金弱保合

情市デリ安氣配にて相皆出際標金後場は前保含を導へ 常市ヂ

神代教

滿洲酒造盤 神田酒店

青野

祖常正宗

島じ二

西

佐竹 電話三九五

北川

清

一生心 原子 を接出し合い 森川商



満洲見物の旅に

迎歌書授

★ すれは 赤字に にまるれ 融底は 一般で こさでかく 不祝のドン底に ないこさでかく 不祝のドン底に ないこさでから 不祝のドン底に ないこさが何にしてこの 不祝を かり 抜けて行くかを 繋へない 食

「十一月始めさな

さなつてゐる、郊外一帯の滅水は

るにが激気アンド

外人往來數

漁業狀況

帶水産試験場長の歸來談

大川商店大連市里福第三丁目

商店

況

華やか一な紹介

模様は兩極端をゆく

秋の流行界を風靡

廿歳代の若奥様には上品で

主婦のメモ

發作する♪

ならやはり郷色のローズ

餘り無關心中

住宅および家具類の

其の海線の成分性質を理解してそ たう食草の類に「ラック」な塗る たっな草が必要であります。そこで とっている。 をうなであります。そこで して樹脂の皮膜が建つて参慮を終 して樹脂の皮膜が建つて参慮を終 とってもして大いコール」は揮撃 はいたがは、これを強いたが、 とってもいるとのでありますから此 とってもいるとのでありますから此 き相能な「アルコール」で溶解し

塗装ご保存法に就て 游鰕職業教育部 騙 岡 庄 一郎

そこで食物の如く水がきな

ち良く使へます。

本統

東京市麻布區霞町二十一番地

株な資料な塗れて完 地(下塗り)た「ラ

には中間に位し「ゴールドサイズ」「ボアニス」「ゴールドサイズ」「ボアニス」「デュマルワニス」を除く、能断熱、耐水筋炭残ワニスを除くのがあります。前転失約であり「コーパルワニス」を除くしては形でしている。

御身の宿痾

や単衣にすさまごい人気を呼び、 でそれだけ標識を繰り目立たねお でそれだけ標識を繰り目立たねお でそれだけ標識を繰り目立たねお

のお概さんだにはちざの意味で

州代 日

はしてるます、一方根深い風民性になっておりない。 はいっとしてるます、一方根深い風民性のない、要求は、 年間ないないとなったのでになっているのではない。

一九三一年か | 機な、思ひ切つて派手な、ごこま きうさしてぬます、かうした二つ | 大端の | で、かうして窓職な日本職の | 大端の | で、かうして窓職な日本職の | 大端の | で、かうして窓職な日本職の | 大端の | で、かうして窓職なるであらう事は明らか | で、かうして窓職の | 大端の | で、かうして窓職の | で、からしてるます。 | で、からしてる。 う キモノこ、古野熊な日本調の ・ 年々美しい姿で<equation-block>戦略にピッタリオ の電波で五六百乱するのもない、のざれな選ぶかさするさ、欠張り の電波の四五則のよるればりになりませら、で、そこで、二者 あります、傾へば機能にして になりませら、で、そこで、二者 あります、傾へば機能にして の歌はのこれにも大戦な形は、手を入ります。

す。しかも同種の獣の毛皮にして

尖端的の加療

等

上等瀬戸物セツ

登等

純毛

布(二枚續)

なるまで観けて服んでも心能はないのである、患者がに関係の人々いのである、患者がに関係の人々からパクル氏散は神様だ人類の数である。

ぜんそくでも

ウル氏数の特別である故に根切に ウル氏数の特別である故に根切に からないのがパートである故に根切に でなるなに根切に を施すことをすれば続の乗する R がないのである、この優先を続す るに最も競力にして經転に融作用 るに最も競力にして經転に融作用 のない安全無比の要物はドクトル 阿片、モルヒネ

アルミニユウム製湯沸

五等

化粧石

一個紀



▲キャラコやハンカチなどに思て 文藝講演會と 婦人座談會

此多は

カンシ病

今夜六時から彌生高女で 女性の來聽を望む

とたんせきの出づるもの、又を明くもの、又

肺せんカタル

斯うして見分る

是非心得て置きた

元氣で暮せる

人見絹枝孃……の死因が

過勢に原因することの大なるを聞くに及ん

運動家たるもの亦大いに成心せなければなりません 由來何人によら

の運動による過勢の場合は 適富の要剤を用ひても是非ともその日の

疲勞はその夜に回復すべきで それには 妙布の築刻が最も簡單に

其日の疲勢はその夜の睡眠に依つて回復するのでありますが

一、副景品 一、お添物 一、賣出口數 耐景品券さして抽蔵券一枚進星 三千五百日か以て一組さす 一個御賀上の方に渡なく千物挾二層玉洋行見速の品度風印洗溫石庫

一、發表 一、奉仕期間一 抽籤日 迩二ケ月間抽籤券は各販賣店にて昭和六年八月一日より同九月卅日 月廿日滿日、大爽困意聞





して最も顕著なるものであります 妙布の作用……は 血液の循環を良くして新陳代謝を迅速 にする結果 疲勞に依つて生じた血管内の毒素を速かに體 外に排泄するので 朝は誠に心地よく疲勢を一掃して元氣を回復致しま す故に運動家は勿論 として くべからざる外用常備薬であります また能率増進薬として 座右一日 お就職前貼用の一枚に依つて愛 過勞の痛 肩腰のコリ 執務家 勤勞家の保健剤 うち 胸咽喉の痛 み リヴマチス

正に天を衝ぐの慨あり 年毎に昂まり行くスポーラ禮讃の氣運に乗じて 天高馬肥の… 競技は愈々白熱化しついあります ることがあります 彼の世界的選手として謳はれた きは過勢を等閑にせれてとであります 過勢は往々にして短命の基をつく … 運動季節を迎へて 各選手の血は燃え肉は躍り この時に當つて運動家の最も傾しむべ

過労は短命の基をつくる 疲勞一掃の第一藥」妙

曾 金二十錢 金三十級 筋肉の痛 乳のコリ 店にございま 全属到る所の事

「四日版上版技術では乗る十 北端の教学院上版技術では乗る十 北端の教学院上版技術では乗る十 北高が出場の教学院上版技術では乗る十 北京が出場の教学院上版技術では乗る十 北京が出場の教学院上版技術では乗る十 北京が出場の教学院上版技術では乗る十 北京が出場の教学院上の一て際語さ ないまする。 ないまなる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまな。 なっな。 なっ

郷軍將校團一行

『春天』新氏作画が四十支里第五 一大を大調を大変がでは全力を撃げる。 と周子元である人質さらてが表示。 を周子元である人質さらてが表示。 を周子元である人質さらてが表示。 を周子元である人質さらてが表示。

お賽錢が減つた

奉天秋祭に映つた世相

本庄軍

分局長の正服で

荒らし廻る馬賊

部下の一味も軍服姿

范家屯を襲つた一味

廓清をはかるのがその目的で

町内會側ではい

馬賊の脅迫狀

豪農を拉去

も異論を生ず

總會から歸奉

軍用電線を切斷 安奉線老古溝附近で 巧妙を極めた犯行

参詣人が殖えて

代風景

國境の怪飛機

司令官 吉林邦人人口

全鮮金組大會

鈴木大將離遼

遂に今日を築くに至ったのである。 ては立ち、凡る迫害を押切り困難を切抜け、 全身全霊を打込んで執筆された大快著・ したのだ! 人の面目躍姫!無限の興味の中に讀者を感澤田先生の、靈犀の史服雄健の妙筆、よく十

に至る迄の荒闘努力を描きて至れり悪せり大統領として今を暗めく氏の生立ちから今日大統領として今を暗めく氏の生立ちから今日に変えられている。

往來 ユワップ

生れよ偉人

何人も世界風雲の中心に立つ十大巨人の足跡を見よ!行かんとするか?我等日本民族の使命は何であるか?現代世界の偉人傑士は、十八億の大衆を率ゐつゝ何處に 一錢醬酬 大日本雄辯會講談社



側の生涯を描いて各旦

逆境に處し難關に際し、轉んでは起き倒れ

刻苦奮鬪

皆自分で自分の運命を開拓

小説よりも面白い・

大の感動を興へた澤田先生が、混乱せる日本の現狀を默視するに忍びず、本書は、爨に『ムツソリニ傳』エデソン傳』を出して、全日本の讀者に 讀者に甚

五町鶴敷邊大 掛六六〇六座

容内のこ

子供を可愛くする髪の刈り方と みの 义 中村 菊池

他の美果を触ばむ妖艶な美女の生涯

職業婦人参 ·荒れ肌黑い肌を美しく

お料理の急所

を語る座談

₽調度品の蟲喰が防止法 で簡単なオリエント帯

乳兒便秘。家庭療法學學

つとお茶う

き蟲弱蟲つ子のウ

しく出来鏝な~

の方新

開した御婦

する美顔洪

ん坊を丸々

らせる

◆◆◆◆◆ 可手流美胸 愛縫行味の が式新了病 がしい出病気の 種の作り

→ 人会文と子供の戸籍の話早わかりが、人前畑秀子・總出世ロマンス明代金・北九州の誇り・松永キク女傳の 医型型で相性

る

◇絲と器具の選び方 錄とも再び得難 ◇量目換算尺度換算の れさへ御覧になれ 仕方等々 幅み物は自由自

針と鉤針の基礎編み模

ぶみ三十

歴と呼

んな初心者にも 編み物 グ綱めます 品揃ひ!

三越、英國屋技藝部 物の中から選んだ達 御考案の最新型編み 流の先生方が 能方にもス

0

るすふ忝を命用御の年派

!るらひ酬は力努

みのるあ激感々只

颜"石"王拉也

京都醫科大學殿東京慈惠會醫科大學殿東京慈惠會醫科大學醫學部與第二師團各聯大隊殿第二師團各聯大隊殿第二師團各聯大隊殿第二師團各聯大隊殿第二師團各聯大隊殿 九東京東遞鐵海陸宮州北都京 岡新 京海 京名 干 泉城帝國大學醫學部殿儿州帝國大學醫學部殿鬼北帝國大學醫學部殿 五 七 古 二師團各 帝國大學醫學部殿 屋 各 各 各 各 聯大隊殿 聯大隊殿 聯大隊殿 大隊殿 大隊殿 海軍各共會兵集會所附 海海海海海佐吳橫 陸陸陸陸 軍各要港部軍各人工空 世 新 生 材 料 廠 殿 研 究 所 殿 海軍病院 要要 地駐屯軍各隊殿 獨立守備隊 兵器廠 戍病 I 兵團 備各隊隊隊 校病病院團馬斯爾爾爾爾斯部部院院院團團艦 臺灣總督府各醫院殿朝鮮總督府等醫院殿督 所縣 立 病 院 殿 全國各地公市立病院殿 电 不赤十字社各病院殿 東京橫濱同愛經病院殿 東京橫濱同愛經病院殿 東京橫濱同愛經病院殿 古河 五室八轮日 旦住三 大日各 仙門大 朝 南 本鑛業職各時 業職各 工場 費 購買部 工場 組合 不

會商潤長社會式株鹼石王花 京東

●は何れも演奏の別

は三八式歩兵銃、距離

モイル氏入獄

大連地方法院優察局、井閣復等官は十七日午前北上書記を際同、館職代務所にて同所作願の起き、館職代務所にて同所作の場合、館職代務所にて同所作の場合、といいのでは、大連地方法院優察局、井閣復等官は、大連地方法院優察局、井閣復等官は、

流

人見宮盃争奪の

大連射撃場で

州代

十日午前八時より市四番日池畔射 ◆一部 東公園分で、第四分會、民射戦會主催、本社後援の下に一部呼名は左の娘くである民射戦會主催、本社後援の下に一部呼名は左の娘くである第一段に選手を表しまります。

様けなリンディ

特許權を侵害す

被害者から告訴さる

御所御訪問

下には十七日年前十一時半宮城 御出門大宮河所に皇太后陛下を 御ば戦年繋を平に遊げされ午後

総総曲、上京の途に助いた『長春を引いて十六時冊分費列車で安率を引いて十六時冊分費列車で安率を引いて十六時冊分費列車で安率を引いている。 (個本ご人は

村大尉追回會

健氣な井杉氏未亡人 葬に参列のため上京する 丁を伴 5

共產黨公判

少年が秘に潜伏 支那問題の興味で渡支を圖る ーク機に

5二十七日積國神社前原版で執 こさに決定した 日夜十一時ごろ電報で総軍者か 二十七日同大尉追院書が総合す 日夜十一時ごろ電報で総軍者か 二十七日同大尉追院譲渡金 に執行される際定でとたが十六 二十七日南大尉追院譲渡金 に対する。

マン、モイル阿氏はガソリンた野常 明であるシア治艦プリヤット競およびクラ 監、救助を要がしまればエレ イル、アレ

高粱汁粉容器の

イル、アレン暦氏の情息は一切不 もあつたが一切返院なく不時奮地 もあつたが一切返院なく不時奮地 がりをイル氏宛覧戦を打つた向

市内島地須町無料後液所智光院止は某艦の艦長であつたさ脱張りち らして居つたさころ十六 口論の

ラウンドで決闘なるやうさ瞬名歳 べして見らしたこさより撃論の末同夜流鏡が したる事あしたこさより撃論の末同夜流鏡が したる事あ

機能域で機能に歸着したが次の如 機能域で機能に歸着したが次の如

がて修立機會を繋がする智 がて修立機會を繋がりを被撃に がて修立機會を繋表して二 がで、質能、機械等を奏表して二

營業停止命令 **一种文时常店市場一區五六料理**

はり勝宅が選かったと概じて報館を戦力をもつて同反の原足上腰部を戦力をもつて同反の原足上腰部を戦力をもつて同反の原足上腰部を戦力をあるが選が、 丁度三十二さいふもの なってある。 良い加減いかつい顔が一層いか

日下曲科醫院

个院

醫學博士 森本辨之

助

電話五三七0

大連市大山通三越降り

隨意

▼…職物さ異ふ監は香泉 ・・・・職物さ異ふ監は香泉

将に献金すれば大將一切監につき

頼山陽の會

さきに元寇

いてゐた面

人連市內

六割强に飲用了

ローマンス

上水道の施設が完備した今日

衛生と考慮を要

する

じめた外最近地攻を塵然し現在ま

書か取つた上五日間の概要依止を所終水蔵子製では郷長家より始末。

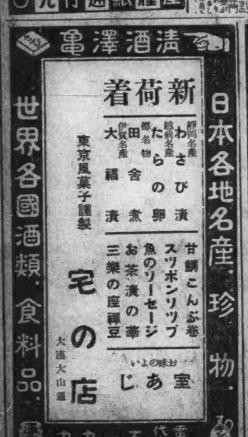
便が今座は之を

◈

職でその内容は左

での番付は一番の三腕科の次が O

ほもあれこれさかくので地りか 明に登装した人でから配者順がな り登表が潜んでから配者順がな 各紙



4 77

文那の地震観測所

・文那の地震観測所

・文那では呉海、常感、南京、天 し画版のためにも厳務のためにも

・教工経験所を勝立する智で南京北
・北郷を勝を贈ぐこさにした。師ち
・教工経験所を勝立する智で南京北
・北郷を路を贈ぐこさにした。師ち
・教工経験の李智和の二氏を日本に
・ある。路壁は上海から鑑江、南京
・教工後州(江景後)に致り郷じ
・教工を開きさせた、二氏は版に日本で確
・大橋で後州(江景後)に致り郷じ
・教工を開きませた。二氏は版に日本で確
・大橋で後州(江景後)に致り郷じ
・教工を開きませた。一大統
・大原・西京
・大原・大原・山西省)
・大原・山西省)
・大原・山西省
・大原・山西
・大原・山西
・大原・山西
・大原・山西
・大原・田田
・田

新疆に新航空路

製店のための寄織舎を府下高田町 女でして關係者の製局を得て支那部 太空して関係者の製局を得て支那部 太空して関係者の製品の思い出 た 寄宿舎を新築 の未亡人が 宮崎滔天氏

でリン解に近いヌアノ、セルギノに不時報し治艦に数助され目下ナ

の電報の結尾に覚聴係を握へさい 其後の消息不明 ある ささな加藤氏に發見され、米 では、水

コ

1.

吹込

の縦覧に供す

オリムピック會場視察の

東京寫眞學校

津田選手の土産話

自作の「同朋の歌」を

くて水に元度大選手津田歌一郎

七二数】世界オリ

ナ 波 耳 瞬 科 経

し深き情膜に塗する電像を頂はせ 低ななもつて給木の前類都を吸わ

新栗賣出

がかれ 井波醻

電話九一三四番大連沙河口黄金町〇五

目下小崗子署では關係者取調中

兩氏の

許可か

小包開始

安東の五帯戦同窓會は漸囲歌年 新雄、大殿豊、沙河口北に彩天、 常雄、大殿豊、沙河口北に彩天、

袁護造製薬膏の確的能効

に衛用を達します。沿線其他の削力は通信板

作来大連各訓練所出身者は同窓會 作来大連各訓練所出身者は同窓會

弊局製剤 特製 風藥、咳

聯盟を組織

見指上

ーシン

多少に拘らず御用命願上ます

日後 東京帝國大學教授工學博士 原工學博士 【東京十八

酬いませう

言はなか

川崎德之助

訊問に答ふ

たつき語りし五萬國を提

産

婦人科

佐志醫院 電話六 五〇二番

> 「咽喉科」 ビョウ

11日のカートリー・エー・エー・アン・コーロックトルのコード VACATE OF A STATE OF A おいしい林檎は マルキタ果物店

池田小兒科門醫院 電話六三

(で) 伊勢町乗馬門二十二番地 一種語大側利用頭ひょす画 一種語六八一四番地 原有利用頭ひょす画 一種語六八一四番地 原方 一種 一種 一種 一個 番地 蒸餾水は毎日採餾シて居ます 吉 0 すで全安が高藥るあ用信は藥 十錢豆罐(百二〇萬入) の本日はに人本日

整弦記の質智が悪なった。 を表す、全工家庭用品、 を記念できないで、 権木体等 では、 を工家庭用品、 育ラッサルの歌記。今 育に「科學画家」が出 が出 個し酸、工業飲料生徒 は日に離るので同日午 は日に離るので同日午 校勞作展 金はせる際に一般に け身神の最も健全一さいふのである。 來る廿日に 新様な学術院ならのに作り上げ、 新様な学術院ならものが合権して関係 生解能力がない。野獣な事にな か著た家漢なものになる

本年の好き天候不順の年の歌を

早苗

凶作の薬は馬の毒

き
大の籠拔 氣候が氣がいり

搾町七一洲黎林緑酸郷郷がたへ中七日午後三時五十分ごろ市内容

る出て来のので

初めて配

門人

は作用を繋む変りの悪九十五パーなものが響ばれる。此れだけが生

秋川鰯鯖・人林野茶・

が揃って内容が充實して來た

競りに見る。 a

大日本乳製品株式會社

■ 松尾町仙庵堂 そく治療

*連市チ代田町三六 大連市チ代田町三六 大連市チ代田町三六

石

製造卸専門の弊店

家電建 具氣築 用用用

00000点

服三にわざせ離れられないせばながったの背後から随かけなかったの背後から随かけ心

满

京力の私

連 JOAK

地佐山理化學研究に無力が大学を持ち、他の場合機とは、一個の場合機となる。

(N)

枝次 朗 (53)

整療法傳授

足で走つて行

◇明快

な頭腦と

2

常

用

0

賜

急

症應適

加、血壓降下、骨質強化、消化能力整調、夜尿症恢復、成長促進、産前産後、乳汁増量、抵抗力増諸症、性慾減退、心臓諸症、疲勞虛弱、痔疾、病後神經衰弱、ヒステリー、不眠症、胃腸障害、結核 各種疾病の豫防

電波の如く擴がり 力の名聲さ 一人から十 廣まつて行く 信用こそ

この

ラ

敷物漆器 家冥装飾 歐米商品直輸入 樂品、 限らず直輸入の御需に應す **房具、寫真器類、** 寫真器類、其他歐米難貨、特許品等何品に皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物 総代理店

電話ニー九

大連市信濃町(市場美門)



契約高多少に不拘御軍話大第係員參上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車 三井物產縣武大連支店



Wife des Cets, de la Vante d'

DOSES

BULTES Uncollects a sum of the man. As challed on the all the sum of the sum







奏效確雷

数十百の美本無代進星の(此新聞名記人)教十百の美本無代進星の(此新聞名記人)を設 愛 元 合品 一十一大 火、宝 製 愛 元 合品 一十一大 火、宝

の含有榮養價 小部牛ヒ 婆 レ 粉黄乳肉 五百グラム 五百グラム

条作床美はカボラ 見小・人婦=りあ …す用服でん喜も

呈贈書明說献文

橋洲總代理店

小管商會藥品部

圆 正

対象を表する。 一十二の五人 二 三六の五人 五 一周 一十二五人 二 一周 一十二五人 二 二 四 一十二五人 二 二 四 一十二五人 二 二 四 一十二五人 二 二 四

藤井卯高店進物部 实中体

標 育人安奉 順 烏連東天 市市斯青 三 特 聊監市青 代 條 妹部場業 通約 路通通町 理

◎淋病治療 特約店募集 財政方



全國ラボカ販賣聯盟藥店にあり 日本養藥餘武大連支店 販賣 タイヤが他にあるだらうか トラツクシャシーに トラツクシャシーに 現 强 無 比

